



NTT<9432>、傘下のドコモを通じて市場調査最大手のインテージホールディングス<4326>をTOBで子会社化



NTTは傘下のNTTドコモを通じて、市場調査最大手のインテージホールディングス（HD）の子会社化を目的にTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。株式51%の取得を目指しており、買付代金は最大470億円。インテージHDが培ってきたデータ集計・分析・可視化などのスキルやノウハウを取り込み、ドコモが持つdポイントクラブ会員約9600万人の顧客基盤から得られる豊富な行動データの利活用を促進する。インテージHDの東証プライム市場への上場は維持する。インテージHDはTOBに賛同している。

インテージHD株の買付価格は1株につき2400円。TOB公表前日の終値1870円に28.34%のプレミアムを加えた。買付予定数の上限は所有割合51%にあたる1962万1900株。下限は所有割合40%となる1538万9700株に設定した。買付期間は9月7日～10月16日の26営業日。決済の開始日は10月23日。公開買付代理人は大和証券。

インテージHDは1960年に消費財・サービス領域の市場調査を目的に社会調査研究所として設立。2001年にインテージに社名変更し、ジャスダック市場に上場。その後、東証2部を経て2009年に東証1部に上場した。2013年に持ち株会社制への移行に伴い、現社名に変更した。

NTTドコモとインテージHDは2012年に、調査事業やマーケティング事業を行う共同出資のドコモ・インサイトマーケティング（東京都豊島区）を設立し、かねて協業関係にあった。